

### 3 貴重品について

貴重品は各自で責任をもって管理をお願い致します。

①高価な物は持ってこない



研修に必要なない高価な品物は持ってこないでください。

②貴重品は持ち歩く



リーダー室と講師室以外は鍵がかかりません。貴重品は持ち歩いてください

③貴重品用ロッカーを利用する



貴重品用のロッカーをご利用ください。鍵は事務室で貸出しています。

### 4 施設の施錠について

①夜間の出入りは禁止



**22:30~翌朝6:30**は施設の全ての施設に鍵をかけます。その間の出入りは出来ません。

②施錠中の外出は要相談



施錠中の出入りが必要な場合は、必ず警備員と宿直職員の指示を受けてください。

### 5 病気・ケガの対応について

軽傷の手当は保健室で可能ですが、重大なケガや病気が発生した場合は、引率責任者が速やかに最寄りの医療機関へ移送し、適切な処置を受けてください。

①保健室を利用する



保健室を利用する際は事務室にご連絡ください。

②内服薬は持参する



当施設では内服薬をお出しできません。ご持参ください。

③救急車やタクシーの手配は事務室へ



救急車の手配が必要な際は事務室へお申し付けください。

### 6 火の取り扱いについて

①火の取扱いは決められた場所で



野外炊飯・キャンプファイヤー・キャンドルの集いは決められた場所で安全に行ってください。

①喫煙は指定された場所で



**館内は禁煙**です。喫煙場所は2か所（2階体育館横ベランダ）（渡り廊下の下）です。

### 7 緊急時の避難について

①非常口の確認



入所後は非常口の確認をしてください。

②館内放送の確認



火災時は非常ベルがなり、職員の放送があるので指示に従ってください

③職員の指示で避難



引率責任者は、職員の指示に従い、団体を避難誘導してください。

④ドアを閉める

火災の被害を抑えるため、避難時はできるだけ宿泊室のドアを開けてください



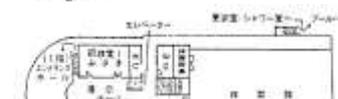
⑤芝生広場に集合

第一避難場所は黄色いイカリが目印の芝生広場です。ここで団体の点呼を行います。また、避難場所は状況に応じてこの限りではありません。職員の放送や指示に従って行動をしてください。



⑥大きな地震がおきた場合の避難

大きな地震がおきた場合、避難場所は「野外炊飯場の広場」です。津波発生の可能性があるため、地震が起きて避難場所へたどり着けない場合は、とにかく高い場所へと逃げてください。



## 8 主な連絡先について

### 緊急連絡先

★もじ少年自然の家 TEL:093-341-1128

★救急車・消防車 TEL:119

★警察 TEL:110



### 休日・夜間の医療センター



★夜間・休日急患センター TEL:093-522-9999

※こちらの機関に連絡すると、受け入れてくれる医療機関の紹介をしてくれます。

★北九州市立門司休日急患診療所 TEL:093-381-

### 総合病院

★新小文字病院 TEL:093-391-

★掖済会病院 TEL:093-321-

★九州労災病院門司メディカルセンター TEL:093-331-

★晴山会病院 TEL:093-381-

### タクシー手配

★勝山タクシー TEL:093-321-3337

★九州観光タクシー TEL:093-321-3181



## もじ少年自然の家 連絡先



〒801-0812

福岡県北九州市門司区大字喜多久 784-1

TEL:093-341-

FAX:093-341-1118



北九州市立  
もじ少年自然の家

# 安全のしおり

引率責任者  
研修責任者の皆様へ

平成 28 年 4 月 作成

## 1 研修前の準備について

下見や打合せに来られる場合は事前に電話でご連絡ください。

日程を調整いたします。

### ①下見をする



責任者の方は活動場所の下見を十分に行ってください。

### ②打ち合せをする



自然の家職員と事前に活動の打ち合わせを行ってください。

### ③傷害保険への加入



活動内容に合わせて事前に傷害保険へ加入されることをお勧めします

## 2 プログラム中の安全管理について

プログラム活動中は団体で責任もって安全管理をしてください。

### ①天候



野外での活動は天候の急変にご注意 ください。

雷鳴が近くで聞こえたら「雷雲が頭上に来ているサイン」です。

屋内へ避難してください。

### ②危険な動植物



季節によって毒虫や危険生物、触るとかぶれる木(ハゼ・ヌルデ等)

があります。活動中は注意し、参加者全員に周知をお願いします。

### ③海岸



当施設は海岸に隣接しています。入所中は活動外で海に入らないよう指導をお願いします。また、漂着物には「釘の刺さった木材」「注射器」「化学薬品の入った容器」等危険物もあります。ゴミの上を歩かないように気を付けてください。

### ④個人装備



<野外>

- ・活動できる服装
- ・活動できる運動靴
- ・飲料水
- ・帽子
- ・ウィンドブレーカー
- ・ナップザック
- ・軍手・タオル

<カヌー>

- ・濡れてもよい服装 (水はけのよいもの)
- ・濡れてもよい靴 (クローズド・サンダル不可)
- ・飲料水
- ・着替え
- ・メガネバンド 等